



2020年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年7月12日

上場会社名 株式会社ハブ

上場取引所 東

コード番号 3030 URL <https://www.pub-hub.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田 剛

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 土屋 雅嗣

TEL 03-3526-8682

四半期報告書提出予定日 2019年7月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の業績(2019年3月1日～2019年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	2,982	3.7	190	12.7	195	15.7	133	14.8
2019年2月期第1四半期	2,876	3.3	169	27.4	168	27.2	115	27.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	11.83	
2019年2月期第1四半期	10.30	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第1四半期	5,980	4,193	70.1
2019年2月期	5,903	4,218	71.5

(参考)自己資本 2020年2月期第1四半期 4,193百万円 2019年2月期 4,218百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期		0.00		14.00	14.00
2020年2月期					
2020年2月期(予想)		0.00		16.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2020年2月期の業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,170	4.1	330	22.7	330	22.6	220	21.8	19.53
通期	12,880	11.5	940	18.9	940	18.1	620	16.7	55.05

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年2月期1Q	11,265,300 株	2019年2月期	11,265,300 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年2月期1Q	2,260 株	2019年2月期	2,260 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年2月期1Q	11,263,040 株	2019年2月期1Q	11,263,085 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来予測に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により緩やかな景気回復基調が続いておりますが、海外の政治、経済情勢の不確実性の影響が懸念されるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況のまま推移しております。

外食産業におきましては、原材料価格の高騰や労働需給ひっ迫に伴う人件費の上昇に加え、消費嗜好の多様化等により他業種他業態との顧客獲得競争が激化するなど、経営環境は引き続き厳しいものとなっております。

このような状況のもと、当社はこの度「中期経営計画(2019年度～2021年度)」を策定いたしました。その初年度となる当事業年度におきましては経営方針を「TRY ～更なる可能性への挑戦～」と定め、従来とは異なる新たな取り組みに挑戦し、その挑戦を通じ当社の更なる可能性を全社一丸となって引き出すことに注力してまいりました。その結果、当第1四半期累計期間の既存店の対前年比につきましては、売上高101.1%、客数103.7%となり、業績は堅調に推移しております。

また、店舗につきましては、2007年にオープンした「82浜松町店」がおかげさまで大変多くのお客様にご来店いただいておりますことから、その同ビル2階に「HUB浜松町店」を出店いたしました。さらに、日本初となるスタジアム内英国風PUB、当社初となる九州地方の店舗として「HUB福岡 ヤフオク!ドーム店」を出店いたしました。同店は、福岡ソフトバンクホークスの前身である福岡ダイエーホークス時代、(株)ダイエーにより日本初の開閉式屋根を持つドーム球場として建造された福岡ドーム(現在は「福岡 ヤフオク!ドーム」)内への出店であり、(株)ダイエーの子会社として事業をスタートさせた当社といたしましては、大変想いのある出店となります。また、当社初の福岡への出店でもあることから、福岡の皆様にとって象徴的な存在である福岡ソフトバンクホークスのホームスタジアム内にその第1号店をオープンできることについて大変光栄であり、今後の九州地方におけるドミナント展開の足掛かりとして大きな意義があると考えております。これらにより、当第1四半期会計期間末現在における店舗数は109店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は2,982百万円(前年同期比3.7%増)、営業利益は190百万円(前年同期比12.7%増)、経常利益は195百万円(前年同期比15.7%増)、四半期純利益は133百万円(前年同期比14.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて77百万円増加し、5,980百万円となりました。

流動資産は前事業年度末に比べて58百万円減少し、2,362百万円となりました。これは主に現金及び預金が減少したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べて135百万円増加し、3,618百万円となりました。これは主に有形固定資産が増加したことによるものであります。

負債は前事業年度末に比べて101百万円増加し、1,786百万円となりました。これは主に未払法人税等が減少したものの、買掛金、未払費用及び賞与引当金が増加したことによるものであります。

純資産は前事業年度末に比べて24百万円減少し、4,193百万円となりました。これは主に四半期純利益133百万円を計上したものの、配当金の支払により157百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の第2四半期(累計)及び通期の業績予想につきましては、2019年4月12日発表の決算短信で開示した数値に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,047,458	1,887,555
売掛金	48,043	73,248
原材料及び貯蔵品	84,405	106,220
その他	241,091	295,145
流動資産合計	2,420,999	2,362,169
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,699,524	1,818,628
その他(純額)	366,828	384,565
有形固定資産合計	2,066,353	2,203,194
無形固定資産	32,846	29,529
投資その他の資産		
保険積立金	38,500	38,500
差入保証金	1,086,697	1,084,607
その他	257,740	262,203
投資その他の資産合計	1,382,938	1,385,311
固定資産合計	3,482,138	3,618,035
資産合計	5,903,137	5,980,204
負債の部		
流動負債		
買掛金	255,309	314,235
1年内返済予定の長期借入金	53,096	47,096
未払金	313,437	309,482
未払法人税等	162,000	90,000
賞与引当金	147,599	209,392
その他	435,653	498,006
流動負債合計	1,367,096	1,468,213
固定負債		
長期借入金	29,616	20,592
リース債務	60,347	70,791
長期前受収益	36,000	27,000
長期未払金	4,000	4,000
資産除去債務	187,857	195,848
固定負債合計	317,821	318,232
負債合計	1,684,917	1,786,446
純資産の部		
株主資本		
資本金	631,793	631,793
資本剰余金	195,393	195,393
利益剰余金	3,392,333	3,367,871
自己株式	△1,300	△1,300
株主資本合計	4,218,220	4,193,758
純資産合計	4,218,220	4,193,758
負債純資産合計	5,903,137	5,980,204

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
売上高	2,876,150	2,982,539
売上原価	761,588	792,336
売上総利益	2,114,562	2,190,203
その他の営業収入	20,075	18,001
営業総利益	2,134,637	2,208,205
販売費及び一般管理費	1,965,483	2,017,641
営業利益	169,154	190,563
営業外収益		
受取利息	4	4
雑収入	801	5,803
営業外収益合計	806	5,808
営業外費用		
支払利息	999	812
営業外費用合計	999	812
経常利益	168,961	195,559
特別損失		
固定資産除却損	324	1,648
特別損失合計	324	1,648
税引前四半期純利益	168,636	193,911
法人税、住民税及び事業税	54,985	66,688
法人税等調整額	△2,348	△5,998
法人税等合計	52,636	60,690
四半期純利益	115,999	133,220

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。